

2011年12月2日

【新規格付】

水資源機構

第9回水資源債券： (A A +)

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

国の基本計画に従って利根川などの7つの水系でダムや用水路を建設・管理する独立行政法人。ダムや用水路は公共性が高く、治水・利水の両面で重要な役割を担っており国の支援が見込める。その信用力は政府の支援能力に大きく支えられている半面、ソブリン信用力が低下すれば、その影響を受ける可能性があるかと判断している。日本ソブリンを11月30日に格下げ方向でレーティング・モニターにしたことに伴い、水資源機構の発行体格付及び既発行債券も同様に格下げ方向のレーティング・モニターに指定した。当該債券もレーティング・モニターの対象になる。

ソブリンの格付が下がった場合、すべての政府系機関がネガティブな影響を受けるが、とりわけダムや用水路など重要な社会インフラを建設・運営する水資源機構は政策執行機関としての性格が強く、政府の支援能力低下の影響を格付に反映する必要があると判断している。

今回のレーティング・モニターへの指定は日本ソブリンの動きを反映したもので、機構固有の要因ではない。機構の政策上の位置付け、役割に大きな変化はない。建設費用は国と利水者で負担するが、利水者のほとんどは地方自治体で、資金回収リスクは極めて小さい。事業スキーム上、金利リスクを抱えるが、利益剰余金が厚く十分な耐久力を備えている。ただ、政府が利益剰余金の国庫返還を検討するように求めている点、ダム事業の検証の状況などについては注意が必要である。

【格付対象】

発行者：水資源機構

名称	第9回水資源債券
発行額	105億円
発行日	2011年12月16日
償還日	2014年12月19日
表面利率	0.267%
格付	(AA+) 格下げ方向 (新規)
担保・保証	一般担保
【参考】発行体格付	(AA+) 格下げ方向でレーティング・モニター中

■お問合せ先：インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先：経営企画室(広報担当) TEL. 03-3276-3438

格付投資情報センター 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html>をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	吉田 真
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	神林 尚

信用格付を付与した日	2011年12月02日
主要な格付方法	政府系機関等の格付の考え方 [2011. 07. 27]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/methodology/index.html	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/index.html	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html	
格付関係者	水資源機構
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報 品質確保のための措置	決算書類、個別債務に関する情報 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。
情報提供者	格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。 R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。	

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail. infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-3276-3438

株式会社格付投資情報センター 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証いたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html>をご覧ください。